

独立行政法人酒類総合研究所契約監視委員会

平成 24 年度第 1 回定例会議審議概要

開催日時	平成 24 年 5 月 14 日（月）～平成 24 年 5 月 25 日（金）	
開催場所	持ち回り開催	
委員名簿	委員長 椿本雅朗（研究所監事 公認会計士） 委員 瀧 敦 弘（広島大学大学院社会科学研究科教授） 委員 田 邊 尚（田邊尚法律事務所 弁護士） 委員 沼野伸生（研究所監事） 委員 二村博司（広島大学大学院社会科学研究科教授）	
審議事項	1 平成 24 年度契約監視委員会委員長の選任 2 平成 23 年度下半期の契約内容の審議	
抽出案件（内訳）	11 件	（案件の審議） 左記の抽出案件について審議を行った。
競争性のない随意契約	1 件	
競争性のある随意契約	1 件	
一者応札	2 件	
その他	9 件	
1 平成 24 年度契約監視委員会委員長の選任		
各委員の互選により、椿本雅朗氏が委員長に選任された。		
2-(1) 平成 23 年度下半期の契約内容の審議（一者応札）		
契約件名	意見・質問	回答等
ゲノム解析データのビューワーシステムへの登録業務の委託	業務履行のためには専用のシステムが必要であり、新規参入の場合、システム開発に時間と費用を要することから、業務等準備期間を十分に確保するなど、より入札に参加しやすい環境を整えるべきである。	意見を踏まえて、より十分な業務等準備期間を確保するとともに、公告期間についても見直しを検討する。
DNAシーケンサーの更新	専門的で特殊な機器であり、契約業者だけが応札したことはやむを得ない。ただし、設備更新等の際には、調達以外の選択肢（他の研究機関からの借用、外部委託等）を十分に検討する必要がある。	引き続き設備更新等の際には、調達以外の選択肢を十分に検討する。なお、第 3 期中期計画のとおり、研究・開発業務等に係る調達については、公開されている他の独立行政法人の事例等を参考に、透明性が高く効果的な契約の在り方を検討する。

2-(2) 平成23年度下半期の契約内容の審議（その他）		
契約件名	意見・質問	回答等
2012年 外国雑誌 (Elsevier) の購入	複数応札であり、見直し点はない。	
2012年 外国雑誌 (Springer) の購入	複数応札であり、見直し点はない。	
2012年 外国雑誌 (Wiley-Blackwell) の購入	複数応札であり、見直し点はない。	
2012年 外国雑誌 (Nature Pub.) の購 入	複数応札であり、見直し点はない。	
醸造用酵母ゲノムリ シークエンス解析業 務の委託	複数応札であり、見直し点はない。 ただし、落札率が低く、業務不履行が 懸念されることから、入札参加者に業 務内容を十分に説明するとともに、業 務管理等を適切に行う必要がある。	意見を踏まえて入札参加者への業務 内容の説明を十分に行うとともに、業 務管理等を適切に行う。
テレビ会議システム の購入	複数応札であり、見直し点はない。	
冷蔵庫の購入	複数応札であり、見直し点はない。	
酒類総合研究所 研 究棟各階実験室Ⅰ 個別空調設備更新工 事	複数応札であり、見直し点はない。	
酒類総合研究所 研 究棟各階実験室Ⅱ 個別空調設備新設工 事	複数応札であり、見直し点はない。 ただし、落札率が低く、業務不履行が 懸念されることから、入札参加者に業 務内容を十分に説明するとともに、業 務管理等を適切に行う必要がある。	意見を踏まえ、同種の業務について、 入札参加者への業務内容の説明を十 分に行うとともに、業務管理等を適切 に行う。